

2021年度 第2回

都産技研 **医工** 連携セミナー

先端工学を融合させた 医工連携技術

日時

2021年
12月20日(月)

14:00~16:50(受付開始13:30)



参加方法

ウェブサイトからお申込みください。

<https://www.ifys.jp/ikorenkeiseminer2>

受講料
無料
定員100名

講演 1

「AI Surgeryを実現するスマート治療室SCOT」

東京女子医科大学大学院
医学研究科
先端生命医科学系専攻
先端工学外科学分野 教授

村垣 善浩氏



オンライン開催 (Zoomウェビナー)

講演 2

「患者QOLを劇的に改善するインプラント人工腎臓」

慶應義塾大学
理工学部 教授

三木 則尚氏



講演 3

「プロジェクションマッピング技術を応用した手術ガイドシステムMIPS」

三鷹光器株式会社
取締役

中村 勝之氏



- 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(都産技研)では、2017年度から、東京都の委託を受けて、「医療機器産業参入におけるものづくり系中小企業等に対する技術的支援事業」を行っています。この事業では、臨床・研究機関や製販企業のニーズと、中小製造業のシーズのマッチングを図るとともに、技術的なサポートを行っています。

また、この事業の一環として、新しい医療技術、及び医工連携開発事例に関するセミナーを開催しており、特にものづくり系中小企業の皆様へ情報提供を行っております。

- 今回のセミナーでは、先端工学を融合させた医工連携技術をテーマとし、最新のテクノロジーを盛り込んだ医療技術を紹介します。

東京女子医科大学大学院医学研究科教授の村垣善浩氏には、より高い安全性が要求される脳腫瘍外科手術において、リスク回避による安全性の向上と治療効果の定量予測により、患者の術後のQOL向上を目指す『AI Surgeryを実現するスマート治療室SCOT』についてお話をいただきます。

また、慶應義塾大学理工学部教授の三木則尚氏に、週3回の通院と毎回4時間の床上安静を強いられる人工透析に対し、マイクロ流路とナノ多孔膜を用い、この負担を週1回程度に減らす、『患者QOLを劇的に改善するインプラント人工腎臓』について、三鷹光器株式会社取締役の中村勝之氏には、『プロジェクションマッピング技術を応用した手術ガイドシステムMIPS』について医工連携事例をご紹介します。

主催



セミナープログラム

14:00～14:05

主催者挨拶

(地独) 東京都立産業技術研究センター 企画部 部長

小林 丈士

14:05～14:55

講演1

「AI Surgeryを実現するスマート治療室SCOT」

東京女子医科大学大学院 医学研究科 先端生命医科学系専攻 先端工学外科学分野 教授

村垣 善浩氏

14:55～15:45

講演2

「患者QOLを劇的に改善するインプラント人工腎臓」

慶應義塾大学 理工学部 教授

三木 則尚氏

15:45～15:55

休憩

15:55～16:45

講演3

「プロジェクションマッピング技術を応用した手術ガイドシステムMIPS」

三鷹光器株式会社 取締役

中村 勝之氏

16:45～16:50

閉会挨拶

申込方法

ウェブサイトの申込フォームからお申し込みください。

<https://www.ifys.jp/ikorenkeiseminer2>

対 象 どなたでも受講可能です

申込期限 2021年12月15日(水) ※定員100名(先着順)

お申込みいただいた方には開催日の前日までに受講用URLをお送りします。

Webフォームからのお申し込みができない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。



お問い合わせ先(都産技研からの委託業者)

株式会社アイフィス 「都産技研医工連携セミナー」運営事務局

E-mail: ikorenkei@ifys.jp

TEL: 03-6825-6177

受付時間 10:00～17:00(土・日・祝日を除く)